

経営体の概要

- ・所在地：栃木県下野市
- ・経営体名：個人経営
- ・栽培作物・作付面積：バラ・0.28ha
- ・従業員数：4名（令和6年4月現在）

導入技術

- ・統合環境制御システム（マキシマイザー）
- ・炭酸ガス施用装置、ヒートポンプ、循環扇

導入経緯

- バラは、低温と低日照となる冬期間において、採花本数をいかに確保するかが課題であった。
- そこで、施設内環境改善を目的に、平成23年に統合環境制御システムと炭酸ガス発生装置を導入した。

取組の特徴・効果

- 施設内環境をモニタリングし、温度、湿度、日射、炭酸ガス濃度などの測定値から、最適な栽培環境になるよう自動制御している。
- 数字によるハウス内環境が見えるようになった。
- 施設内炭酸ガス濃度の変化に応じた効率的な炭酸ガス施用を実現した。
- 導入後、施設内環境データを解析し、温度が十分に確保されていないことから、温度制御の設定見直しを行い栽培環境の適正化を図った。
- これらの結果から、冬期間の採花本数が確保できるようになった。 今後は、夏季の高温対策として、細霧冷房等の導入を行う予定である。



統合環境制御システム基盤



炭酸ガス施用装置